

第3回 東海地区小児結核対策検討会



日時

2019年11月30日(土) 14時30分-18時

プログラム

開会の挨拶

一般演題 14:35 - 16:15

01 愛知県・名古屋市および近隣他県の動向紹介

02 症例1「海外から転入した学齢期の結核事例」

山田朋美先生(愛知県一宮保健所健康支援課 保健師)
羽田なつみ先生(一宮市立市民病院 小児科)

03 症例2「幼稚園職員を初発とした集団感染事例」

宮地重徳先生(名古屋市保健所 感染症対策等主査)
磯部弘治先生(大同こども総合医療センター)

相談症例(困った事例等)を事前にご提出ください。(A4用紙1枚程度)
※提出先は下記をご確認ください。

シンポジウム 16:30 - 18:00

S 専門医に聞いてみよう! ~困った症例解説~

LTBI、コッホ、外国人対応など

SYMPOSIUM

徳永修先生(独立行政法人国立病院機構南京都病院 小児科 診療部長)
宮川知士先生(東京都立小児総合医療センター 呼吸器科 医長)

開会の挨拶

会場

だいでうクリニック5階講堂

〒457-8511 名古屋市南区白水町8番地

電車: 名鉄常滑線・河和線 柴田駅下車 徒歩5分

市バス: 柴田本通下車 徒歩5分 または 白水町下車 すぐ

車: 名古屋高速東海線 船見インターから約3分

※お車の方は、駐車券の無料化をさせていただきます。

対象者

小児科・結核診療などに携わる医療関係者、行政機関関係者

事例送付先・問い合わせ

担当: 社会医療法人宏潤会 経営企画部 光田

TEL 052-611-6261 [内線3229] / FAX 052-614-1036

E-mail k-mitsuda@daiidohp.or.jp

会場周辺図



尚、この検討会は、2019年度国立研究開発法人医療研究開発機構委託研究開発費 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業「結核低蔓延化に向けた国内の結核対策に資する研究」(研究開発代表者 結核予防会結核研究所 所長 加藤誠也)の分担研究「小児結核の診断・治療に関する人材育成及び今後のBCG接種に関する研究」(研究分担者 独立行政法人国立病院機構南京都病院小児科 診療部長 徳永修)の一環として開催いたします。<担当事務局: 社会医療法人宏潤会 大同病院 副院長/小児科主任部長 水野美穂子>

協力 愛知県保健医療局健康医療部健康対策課、名古屋市健康福祉局健康部感染症対策室